

西尾市教育委員会事業（平成 27 年度事業）の評価所見

	課かい名	事業名	所見
1	文化振興課	資料館管理運営事業	<p>西尾市歴史公園の石垣も整備され、資料館の存在は、今後益々重要なものになると思われます。</p> <p>また、市の公共施設再配置事業により、施設の管理運営が市からSPC（特別目的会社）へ移行することに伴って、施設のリニューアルを図ることは評価できます。</p> <p>この事業は、現在、直營業務とする資料の収集調査と、委託業務とする施設の管理運営に区分できます。それぞれの予算を有効に配分するとともに、今後、公共施設再配置事業により新たにSPCが行う業務において、学芸員の設置などについての費用対効果も考慮し、リニューアルに相応しい整備を行っていただくよう要望します。</p>
2	図書館	学校・子育て支援施設支援事業	<p>インターネット等の普及に伴う読書離れは、これから成長する子どもにとって大きな課題の一つです。</p> <p>子どもたちが図書館に来てくれるのを待っているだけでなく、職員が保育園などの子育て支援施設に出向いて、読書を推進する前向きな姿勢は評価できます。</p> <p>調べ学習応援講座など、子どもが興味を持つような内容の講座は、開催回数を増やすなど積極的に取り組んでいただくことを要望します。</p>
3	スポーツ課	にしお駅伝フェスティバル2015	<p>近年の健康志向から、ジョギングを楽しむ市民も増加しています。このような状況において、子どもから大人まで参加できる、健康の維持増進が図られる、会場となるこどもの国や交通手段としての名鉄西尾蒲郡線の利用促進などが図られるといった、一石数鳥の効果が期待できる大会を開催することは評価できます。</p> <p>また、平成27年度の参加者も過去最高を記録したことは、関係者の努力の成果であると思えます。</p> <p>今後も市民の健康志向を高めるためにも、参加者が増加するように創意工夫されるとともに、応援に来た来場者も楽しめるようにするなど、益々大会が盛り上がることを期待します。</p> <p>なお、フルマラソンを西尾市で開催してはどうか、という声も聞こえますので、検討されるよう要望します。</p>
4	教育庶務課	小中学校給食備品整備事業	<p>給食で最優先されるべきものは、安全と安心です。給食食材の調理過程において真空冷却器を導入し、発菌の</p>

			<p>抑制が図られていることは評価できます。</p> <p>一方で、真空冷却器を導入するまでは、人的努力によって食の安全と安心が確保されてきました。</p> <p>また、他の自治体では給食センター方式による給食の提供が多いと思われませんが、西尾市は自校方式の調理形態を有しているため、各校に導入する場合、相当な費用を要します。</p> <p>よって、費用対効果の点について、より慎重に対応することを要望します。</p>
5	学校教育課	特色ある学校づくり推進事業	<p>今日の学校教育では、自主性・自律性を基盤とした「特色ある学校づくり」を、より一層進めていくことが求められています。</p> <p>そのため、委託料を各学校に配分することで、地域の人材や教育的資源などを生かした教育活動や、今日的課題の解決に向けて取り組む教育活動を支援し、学校の活性化を図る趣旨の事業となっています。</p> <p>なお、この趣旨自体は理解できますが、これまで、加算配分を受けた学校を調べてみると、やや固定化の傾向が見られます。</p> <p>各校から提出された特色ある教育活動計画書の選考による評定加算する現在の方式が、この趣旨どおり、本当に特色ある学校づくりに寄与しているかどうかを適宜検証し、必要であれば更なる改善を図られることを要望します。</p>
6	生涯学習課	青少年健全育成事業（青少年健全育成市民大会、少年愛護センター事業）	<p>青少年健全育成市民大会において、参加者からアンケートをとることで、PDCAサイクルを循環させています。その結果、6割が「感動した」と回答したことから、この大会は充実していると思われます。今後は、より多くの参加者を集めるために、PR方法を工夫して、さらに充実した事業になることを期待します。</p> <p>また、少年愛護センター事業については、少年補導員による街頭補導活動により一定の成果が挙がっていますが、補導活動に対する謝礼の支払に疑問を感じる点がありますので、さらに有効な手立てへの予算執行を検討されるよう要望します。</p>